

伊藤 薫

1959年4月4日生まれ 性別 男 生まれも育ちも阿賀野市
阿賀野ジュニア代表・監督
新潟県小学生バドミントン連盟理事長
日本小学生バドミントン連盟代議員
NPO 法人新潟バドミントンプロモーション理事
北信越小学生バドミントン連盟常任理事
(公財)新潟県スポーツ振興米山稔財団選考委員
(公財)日本スポーツ協会バドミントン公認指導員

笹神中学校・水原高等学校では卓球部に所属。インターハイ新潟県予選ダブルスベスト 32 が最高成績。高校卒業後、昭和 53 年、笹神村役場に勤務。かねてから興味のあったバドミントンを笹神バドミントンクラブで始める。

平成 16 年、阿賀野市誕生とともに、笹神バドミントンスポーツ少年団を発展的に解消。阿賀野ジュニアバドミントンクラブで、同チームコーチに就任。

平成 18 年には阿賀野ジュニア代表・監督となる。平成 21 年、男子チームが 4 度目の若葉カップ全国大会出場で、名門、埼玉県の出羽バドミントンを破って初勝利をあげると、ベスト 8 まで一気に駆け上る。平成 22 年には 2 度目のアベック出場。平成 24 年の若葉カップ全国大会では、接戦をモノにして男子が第 3 位、銅メダルに輝く。

毎年、冬休みに開催される全国小学生バドミントン選手権大会には、阿賀野ジュニアから毎年出場者を送り、平成 22 年には、女子キャプテンを務めた小菅留実(笹岡小)の活躍により、都道府県対抗戦女子の部で新潟県が初のベスト 4 に入賞した。

平成 26 年 12 月末に行われた全国小学生バドミントン選手権新潟大会では、新潟県小学生バドミントン連盟理事長として実行委員長を務め、地元開催での都道府県対抗戦男子の部優勝、女子の部 3 位の好成績を収め、新潟の奇跡といわれた。

平成 30 年 4 月、バドミントンの名門福島県立双葉未来学園高校の中学部に川田百華が入学。同年 9 月、北信越選手権大会女子 4 年生位以下ダブルスで、佐藤玲・渡邊暖花組が優勝した。阿賀野ジュニアとして北信越選手権大会の準優勝は過去 6 回あったが優勝は初。このペアは、全国小学生選手権大会でも第 5 位入賞。佐藤・渡邊組は、その後も北信越選手権で 3 連覇を果たす。渡邊選手は新潟青陵に進み、令和 7 年 3 月 25 日に開催された高校選抜バドミントン大会のシングルスでベスト 16 入りを果たした。

平成元年 6 月、若葉カップ新潟県予選女子の部で初優勝。女子の部では 2 位は 4 回あったが、うれしい若葉カップ初優勝であった。

令和 6 年 12 月、新潟県小学生団体対抗バドミントン大会で、4 年男子の部で優勝。6 年女子の部では、第 3 シードから接戦を制して優勝。6 年男子の部でも、第 3 シードから準優勝に輝いた。

現在、約 20 人の選手が、北信越や全国で活躍したいと練習に励んでいる。